

学 会 記 事

§ 平成 25 年第 3 回日本核医学会理事会 議事録

日 時：平成 25 年 8 月 26 日（月）

12 時 00 分～ 16 時 30 分

場 所：日本アイソトープ協会 第 3 会議室

出席者

理事長：井上登美夫

理 事：伊藤健吾，尾川浩一，絹谷清剛，
汲田伸一郎，小泉 潔，佐賀恒夫，
阪原晴海，宍戸文男，千田道雄，
玉木長良，中川原讓二，畑澤 順，
藤林康久，細野 眞，望月輝一，
渡邊 浩

監 事：桑原康雄

幹事長：立石宇貴秀

事務局：神田正子

欠席者

理 事：佐々木雅之，松田博史，山崎純一

監 事：小須田茂

議 題

I. 審議事項

1. 平成 25 年度理事選挙結果報告

桑原康雄監事より資料 1 (No. 1-1, No. 1-2) に従い平成 25 年度理事選挙結果につき報告があり，承認された。専門分野の問い合わせについては保留となった。

2. 指名理事の選出

井上登美夫理事長より指名理事の選出について説明があった。地域性（中国・四国／九州から少なくとも 1 名ずつ），継続性を重視して選出する提案がなされた。

細野眞理事より監事が指名理事に選定される可

能性について取り決めに設ける必要がないか意見が出された。

3. 第 56 回学術総会会長

井上登美夫理事長より次々々期会長（第 56 回学術総会会長）候補者として伊藤健吾理事の紹介があり，承認された。

4. 日本核医学会賞・研究奨励賞

玉木長良理事より資料 3 に従い，第 52 回日本核医学会賞に志賀哲先生，第 10 回日本核医学会研究奨励賞に山崎友照先生，平田健司先生，謝琳先生が選定されたと報告があった。また，日本核医学会研究奨励賞の賞金について現行の 20 万円から 10 万円に変更することが提案され承認された。

5. 平成 25 年度ワーキンググループ

佐賀恒夫理事より資料 4 に従い平成 25 年度ワーキンググループ (WG) 課題の紹介があった。継続課題 4 題，新規課題 1 題はそのまま承認，新規課題 1 題は修正版が承認された。WG 規約の修正について審議され，次回理事会までに修正版を準備することとなった。

6. 名誉会員，功労会員の推薦

小泉潔理事より資料 5 に従い，名誉会員，功労会員の推薦について報告があり，承認された。

7. 平成 25 年度予算案（案）

阪原晴海理事より資料 6 に従い，平成 25 年度予算案について説明があり，一部修正の上，承認された。

8. 中国核医学会との同意文書に基づく運営委員会

井上登美夫理事長より資料 7 に従い，中国核医学会との同意文書に基づく運営委員会について報告があり，承認された。

9. 編集委員会

絹谷清剛理事より資料8に従い、1) 編集委員の増員、診療放射線技師の編集委員設置、統計編集委員設置が承認された。2) 論文に関する著者支払いのクレジット化に関する審議がなされ、詳細をさらに検討することとなった。

10. 分子イメージング戦略会議

千田道雄理事より資料9に従い、1) 分子イメージング臨床研究に用いるPET薬剤についての基準(改定)、2) 認知症研究のための ^{18}F -FDGおよびアミロイドイメージング剤を用いた脳PET撮像に関する、標準的プロトコールとPET撮像施設認証のためのファントム試験手順書について報告があり、承認された。

11. 小児核医学適正施行コンセンサスガイドライン第2部

小泉潔理事より資料10に従い、小児核医学適正施行コンセンサスガイドライン第2部について報告があり、条件付で承認された(一部改訂後)。

12. 世界核医学会誘致活動

絹谷清剛理事より世界核医学会誘致活動につき報告があり、1) 次期理事会に担当理事を設け組織だった活動を行うことを申し送ること、2) 立候補国を宣言している韓国との水面下での合意をとることで承認された。

13. その他

絹谷清剛理事より資料19に従い、核医学診療施設における濃度限度等の評価に関するガイドラインについて学会合意事項として行政へ働きかける旨報告があり、承認された。本件は、日本医学放射線学会との連名で厚労省担当官に要望を提出する予定である。

II. 報告事項

1. 第53回学術総会準備状況報告

桑原康雄会長より資料27に従い、第53回学術総会準備状況につき報告があった。

2. 第54回学術総会準備状況報告

畑澤順次期会長より第54回学術総会(2014年11月6日~8日)準備状況につき報告があった。

3. 第55回学術総会準備状況報告

小泉潔次々期会長より第55回学術総会(2015年11月5日~7日)準備状況につき報告があった。

4. 第14回春季大会準備状況報告

井上登美夫大会長より第14回春季大会(2014年4月26日、27日)準備状況につき報告があった。

5. 会計報告

阪原晴海理事より資料11に従い、会計報告があった。

6. 委員会報告

1) 編集委員会

絹谷清剛理事より資料8に従い、報告があった。

2) 教育・専門医審査委員会

宍戸文男理事より資料12に従い、報告があった。

3) PET核医学委員会

細野真理理事より資料13に従い、報告があった。

4) 健保委員会

伊藤健吾理事より資料14に従い、報告があった。

5) 広報委員会

尾川浩一理事より資料15に従い、報告があった。

6) リスクマネジメント委員会

中川原譲二理事より医療災害対策委員会出席の報告があった。

7) 放射線防護委員会

報告事項なし。

① PET用サイクロトロンに関するクリアランスおよび放射化物質の取り扱いに関する小委員会

千田道雄理事より資料16に従い、報告があった。

8) 利益相反審査委員会

望月輝一理事より利益相反に関する書類提出の報告があった。

- 9) 学会賞選考委員会
報告済み。
- 10) 核医学認定薬剤師に関する検討委員会
報告事項なし。
- 11) 将来計画委員会
報告事項なし。
- 12) 分子イメージング戦略会議
千田道雄理事より資料 17 に従い、報告があった。
① 早期探索 5 拠点 PET 連絡協議会
畑澤順理事より資料 28 に従い、報告があった。
- 13) 経営戦略委員会
汲田伸一郎理事より資料 18 に従い、報告があった。
- 14) 小児核医学検査適正施行委員会
報告済み。
- 15) 内用療法戦略会議
審議事項で報告済み。
- 16) PET/MRI タスクフォース委員会
井上登美夫理事長より PET/MRI の保険収載に関する報告があった。
- 17) 新専門医制度対策ワーキンググループ
畑澤順理事、井上登美夫理事長より資料 20 に従い、新専門医制度対策ワーキンググループに関する説明があった。
7. ワーキンググループ
報告済み。
8. 分科会活動
 - 1) 腫瘍・免疫核医学研究会
報告事項なし。
 - 2) 日本脳神経核医学研究会
中川原譲二理事より資料 21 に従い、日本脳神経核医学研究会のお知らせがあった。
 - 3) 日本心臓核医学会
報告事項なし。
 - 4) 呼吸器核医学研究会
報告事項なし。
 - 5) PET 核医学分科会
細野眞理事より資料 13 に従い、報告があった。
9. 国外学会等連携
 - 1) 世界核医学会
報告済み。
 - 2) 米国核医学会
ジョイントセミナーの課題は小児で返事済み。
 - 3) アジアオセアニア核医学会
(ARCCNM 兼務)
報告済み。
 - 4) 日韓中核医学会
報告事項なし。
 - 5) 国際原子力機構 (IAEA)
井上登美夫理事長より資料 22 に従い、報告があった。
10. 理事長報告
井上登美夫理事長より資料 23 に従い、報告があった。
11. その他
 - 1) 顧問について
井上登美夫理事長よりアイソトープ協会の中村先生に顧問を依頼する報告があった。
 - 2) 専門看護師教育課程における「放射線看護」の分野特定に関する要望書
井上登美夫理事長より資料 24 に従い、報告があった。
 - 3) 放射性治療薬の規制に関する要望書
井上登美夫理事長より資料 25 に従い、報告があった。

Ⅲ. 確認事項

1. 前回議事録 (案)
資料 26 を確認のこと。
2. 理事会日程
第 4 回 11 月 7 日 (木) 14:00 ~ 18:00
福岡サンパレス (第 53 回学術総会会場)

§ 平成 25 年日本核医学会第 1 回理事候補者会

日 時：平成 25 年 10 月 15 日（火）

16：30～17：30

場 所：日本アイソトープ協会 第 3 会議室

出席者：

次期監事候補者：

田代 学，戸川貴史

次期理事候補者：

飯田秀博，石井一成，伊藤健吾，
井上登美夫，内山眞幸，小泉 潔，
佐賀恒夫，阪原晴海，千田道雄，
玉木長良，近森大志郎，中川原譲二，
橋本禎介，畑澤 順，細野 眞，
間賀田泰寛，渡邊 浩

欠席者：

次期理事候補者：

絹谷清剛，藤井博史，松田博史

議 題

I. 審議事項

1. 次期理事長候補者の選出

理事長選挙の開票を行い，井上登美夫理事が次期理事長候補者に選出された。

2. 指名理事の選出

指名理事について審議した結果，汲田伸一郎先生，佐々木雅之先生，外山宏先生，望月輝一先生を選出した。

3. 平成 25・26 年度役員，委員会

- ・編集委員会は，継続性が重要なので，現編集委員長絹谷清剛先生に引き続き編集委員長の就任をお願いする。
- ・分子イメージング戦略会議は，継続性が重要なので，現委員長千田道雄先生に引き続き委員長の就任をお願いする。
- ・2017 年日本専門医制評価・認定機構が認定している専門医制が施行される見込みなの

で，核医学専門医が機構の認定を受ける必要がある。教育・専門医審査委員会のもとに核医学専門医制度を検討する委員会を立ち上げる。

- ・中国核医学会との交流事業を検討する委員会を立ち上げ，委員長に外山宏先生の就任をお願いする。
- ・2022 年世界核医学会の日本誘致を実現させるために，誘致について検討する委員会を立ち上げる。
- ・各分科会の役員について，報告があった。

II. 確認事項

1. 次回理事会日程について確認した。

・会議名：日本核医学会第 4 回理事会

（新理事候補者は，オブザーバーとして出席）

日 時：

平成 25 年 11 月 7 日（水）14：00～16：30

場 所：福岡サンパレス 平安の間

・会議名：日本核医学会第 2 回理事候補者会

日 時：

平成 25 年 11 月 7 日（水）16：30～18：00

場 所：福岡サンパレス 平安の間

§ 平成 25 年第 4 回日本核医学会理事会 議事録

日 時：平成 25 年 11 月 7 日（木）

14 時 00 分～16 時 30 分

場 所：福岡サンパレス 平安の間

出席者

理事長：井上登美夫

理 事：伊藤健吾，尾川浩一，絹谷清剛，
汲田伸一郎，小泉 潔，佐賀恒夫，
阪原晴海，佐々木雅之，宍戸文男，
千田道雄，玉木長良，中川原讓二，
畑澤 順，藤林康久，細野 眞，
松田博史，望月輝一，渡邊 浩

監 事：桑原康雄，小須田茂

幹事長：立石宇貴秀

オブザーバー：

飯田秀博，石井一成，内山眞幸，
田代 学，近森大志郎，戸川貴史，
外山 宏，橋本禎介，藤井博史，
間賀田泰寛

事務局：神田正子

欠席者

理 事：山崎純一

議 題

I. 審議事項

1. 平成 25 年度監事選挙報告

小須田茂監事より資料 1 に従い報告があり，承認された。

2. 平成 25 年度理事長選挙報告

戸川・田代監事候補者より資料 2 に従い報告があり，承認された。

3. 指名理事の選出

井上登美夫次期理事長より資料 3 に従い報告があり，承認された。

4. ワーキンググループ規約

佐賀恒夫理事より資料 4 に従い報告があり，改訂案 2 を採択し承認された。

5. 平成 25 年度事業計画

小泉潔理事より資料 5 (pp. 7-9) に従い報告があり，承認された。(4) 国際交流事業 2) の開催期間と主宰者に変更があった。期間は 26 年 6 月 30 日から 7 月 4 日，主宰者は小須田茂先生に加えて佐賀恒夫先生の 2 人で主宰する。(8) 科学研究費補助金は継続申請に変更となった。

6. 平成 25 年度収支予算案

阪原晴海理事より資料 6 に従い報告があり，承認された。

7. その他

特になし。

II. 報告事項

1. 第 53 回学術総会状況報告

桑原康雄会長より開催のご挨拶，状況報告があった。

2. 第 54 回学術総会準備状況報告

畑澤順次期会長より資料 19 およびポスターに従い報告があった。

3. 第 55 回学術総会準備状況報告

小泉潔次々期会長より開催の準備報告があった。

4. 第 56 回学術総会準備状況報告

伊藤健吾次々期会長より開催の準備報告があった。

5. 第 14 回春季大会準備状況報告

井上登美夫大会長より資料 7 に従い準備報告があった。

6. 第 5 回社員総会（評議員会）の議事

井上登美夫理事長より資料 8 に従い報告があった。

7. 平成 24 年度事業報告

小泉潔理事より資料 5 に従い報告があった。

8. 平成 24 年度収支決算報告

阪原晴海理事より資料 6 に従い報告があった。

9. 委員会報告

1) 編集委員会

絹谷清剛理事より資料 9 に従い報告があった。

- 2) 教育・専門医審査委員会
 宍戸文男理事より報告, 引き継ぎ事項報告(追加資料あり)があった。
- 3) PET 核医学委員会
 細野真理事より報告があった。PET 研修セミナーで医療倫理を組み込むことになった。
- 4) 健保委員会
 伊藤健吾理事より資料 10 に従い報告があった。
- 5) 広報委員会
 尾川浩一理事より資料 11 に従い報告があった。
- 6) リスクマネジメント委員会
 中川原讓二理事より放射性医薬品過剰投与のデータ集積, 各施設の管理体制について報告があった。
- 7) 放射線防護委員会
 松田博史理事より資料 12 に従い報告, 引き継ぎ事項報告があった。
 ① PET 用サイクロトロンに関するクリアランスおよび放射化物質の取り扱いに関する小委員会
 千田道雄理事より引き続き小委員会を実施する報告があった。
- 8) 利益相反審査委員会
 望月輝一理事より委員会は内規とガイドラインに従って運営, 日本医学会主催の会議に出席し足並みを揃える引き継ぎ報告があった。
- 9) 学会賞選考委員会
 玉木長良理事より学会賞応募者が少ない, 海外には連絡して応募を勧める引き継ぎ報告があった。
- 10) 核医学認定薬剤師に関する検討委員会
 藤林康久理事より委員会開催なしの報告があった。ガイドライン講習会の運営, 認定につき再考し, 委員会を開催する, また, 委員会名称の変更の提案があった。
- 11) 将来計画委員会
 報告事項なし。
- 12) 分子イメージング戦略会議
 千田道雄理事より資料 18 に従い報告があった。
 ① 早期探索 5 拠点 PET 連絡協議会
 畑澤順理事より百瀬先生に委員長交代の報告があった。
- 13) 経営戦略委員会
 汲田伸一郎理事より資料 13 に従い引き継ぎを含め報告があった。
- 14) 小児核医学検査適正施行委員会
 小泉潔理事より小児核医学適正施行コンセンサスガイドライン(第一部から第三部)作成済, 今後グローバルイニシアチブを実施する報告があった。
- 15) 内用療法戦略会議
 絹谷清剛理事より前回議事録にある核医学診療施設における濃度限度等の評価を緩和する方向とするガイドライン案を日医放・放射線治療学会と連名で厚労省に提出したこと, 入院アイソトープ治療においてアイソトープ代を次回診療報酬改正時に DPC 算定から外すように要望を提出してあること, ^{177}Lu , ^{90}Y 標識製剤による NET 等の RI 治療に関する治験の導入対策について報告があった。
- 16) PET/MRI タスクフォース委員会
 報告事項なし。
10. ワーキンググループ (佐賀恒夫理事)
 佐賀恒夫理事より, 継続申請のワーキンググループについて, 中間報告をもとに継続するかどうか検討することとなった。
11. 分科会活動
 1) 腫瘍・免疫核医学研究会 (絹谷清剛理事)
 絹谷清剛理事より, 次回の春季大会の時, 研究会を開催するとの報告があった。
 2) 日本脳神経核医学研究会 (中川原讓二理事)
 中川原讓二理事より, 11 月 10 日に研究会を開催するとの報告があった。
 3) 日本心臓核医学会 (玉木長良理事)
 玉木長良理事より, 11 月 10 日に心臓核医学会とのジョイントセミナーを開催するとの報告

があった。

4) 呼吸器核医学研究会 (小須田茂監事)

小須田茂監事より、11月10日研究会を開催するとの報告があった。来年4月広島大学内科教授河野会長の下で開催される第54回日本呼吸器学会学術講演会において、「合同企画」としてシンポジウムを開催するとの報告があった。

5) PET核医学分科会 (細野眞理事)

細野眞理事より、各PET施設に代表者を置き、サイクロトロンをもつ施設についてネットワークを作成したとの報告があった。塚本江利子先生主催で、PETサマーセミナーを2014年8月29-31日小樽市で開催するとの報告があった。

12. 国外学会等連携

(14) (絹谷清剛理事・玉木長良理事)

1) 世界核医学会・欧州核医学会

絹谷理事より、欧州核医学会(EANM)(25年10月19-23日)において、リーダーシップミーティングにおいて日本の世界核医学会誘致を公表したとの報告があった。そして世界核医学会の誘致活動を行うため、欧州核医学会と同様に、来年開催される米国核医学会(6月)と世界核医学会(8月)において、ブースを設置したいとの要望があり、承認された。

2) 米国核医学会

玉木理事より、米国核医学会において、リーダーシップミーティングを行ったとの報告があった。

3) アジアオセアニア核医学会(ARCCNM 兼務)

(20) (畑澤順理事)

畑澤順理事より、ムンバイで開催される核医学会で、内用療法を中心にしたシンポジウムを開催するとの報告があった。

4) 日韓中核医学会

畑澤順理事より、中国核医学会より、若手医師研究者の交流の機会を設けてはどうかとの提案があったとの報告があり、次回理事会で検討することになった。

5) 第1回IAEA/RCA6061医療保健領域国内対応委員会 (15) (小須田茂監事)

小須田茂監事より資料15に従い報告があった。

13. 理事長報告 (21) (井上登美夫理事長)

井上登美夫理事長より資料21に従い報告があった。

14. その他

1) 第3回日本医学会臨床部会会議

(16) (小泉潔理事)

小泉潔理事より資料16に従い報告があった。

Ⅲ. 確認事項

1. 前回議事録(案) (17)

資料17を確認のこと。

§ 平成 25 年日本核医学会第 2 回理事候補者会

日 時：平成 25 年 11 月 7 日（木）

16 時 30 分～18 時 00 分

場 所：福岡サンパレス 平安の間

出席者：

次期理事長候補者：

井上登美夫

次期理事候補者：

飯田秀博, 石井一成, 伊藤健吾,
井上登美夫, 内山真幸, 絹谷清剛,
汲田伸一郎, 小泉 潔, 佐賀恒夫,
阪原晴海, 佐々木雅之, 千田道雄,
玉木長良, 近森大志郎, 外山 宏,
中川原讓二, 橋本禎介, 畑澤 順,
藤井博史, 細野 眞, 間賀田泰寛,
松田博史, 望月輝一

次期監事候補者：

田代 学, 戸川貴史

欠席者：

次期理事候補者：

渡邊 浩

議 題

I. 審議事項

1. 各委員会の担当理事の選任 資料 1

井上登美夫次期理事長候補者より、各委員会について説明があり、役員・委員会担当者を決定した。各委員の選任を各委員長に依頼した。

2. 今後の学会運営について

① 分子イメージング戦略会議 資料 2

千田道雄次期理事候補者より資料 2 に従い報告があり、承認された。

② 核医学専門医制度の検討 資料 3

井上登美夫次期理事長候補者より、日本専門医制評価・認定機構の専門医制度整備指針に沿った核医学専門医制度の構築を、専門医制度検討委員会で検討するように依頼があった。

③ 第 14 回春季大会 資料 4

井上登美夫大会長より、資料 4 に従い報告があり、参加費の値上げが承認された。

3. その他

① 内山真幸次期理事候補者より昨年発足した Nuclear Medicine Global Initiative—Pediatric Dose Harmonization Task Force が世界規模でアンケートを実施することになった。学会としての協力体制について検討した。

② 絹谷清剛次期理事候補者より、理事会で議題となった世界核医学会の日本誘致活動のために、米国核医学会・世界核医学会において、ブースを設置することについて説明があり、承認された。

③ 井上登美夫次期理事長候補者より、中日核学交流協会について報告があり、MOU を締結するかどうかについて引き続き議論することとなった。

II. 確認事項

① 理事会の日程 資料 5

来年の理事会日程について、確認した。

§ 第5回一般社団法人日本核医学会 社員総会 議事録

平成25年11月8日（金）18:00-19:00
福岡国際会議場 国際会議室 501号室
（第8会場）

資料に基づき物故会員の報告があり、全員で黙
祷を捧げた。

議 題

1. 第53回日本核医学会学術総会報告
桑原康雄会長より今回の学術総会についての
報告があった。

2. 第54回日本核医学会学術総会準備状況報告
畑澤順次期会長より第54回日本核医学会学
術総会が平成26年11月6日～8日に大阪市大
阪国際会議場で開催されることが報告された。

井上登美夫理事長より社員総会が成立したことが
報告された後、井上登美夫理事長が、議長として
議事に入った。

評議員定員180名（成立出席者数90名、定款
の変更の承認に必要な有効票数は、120票以上、
定款を除く議事承認に必要な有効票数は90名以
上）

当日出席者97名、委任状68名、総計 出席総
数165名

3. 日本核医学会定款細則変更
資料に基づき小泉潔理事から、日本核医学会
定款細則変更の報告があった。

4. 平成25年度新役員
資料に基づき小泉潔理事から、新役員および
井上登美夫新理事長就任について報告があり承
認された。

5. 平成24年度事業報告および収支決算報告
（資料）

資料に基づき小泉潔理事から事業報告があ
り、承認された。

資料に基づき阪原晴海理事から収支決算報
告、小須田茂監事から会計監査報告があり、収
支決算が承認された。

6. 平成25年度事業計画および収支予算案
（資料）

資料に基づき、畑澤順理事より事業計画につ
き提案され、承認された。

資料に基づき阪原晴海理事より予算案につ
き提案があり承認された。

7. 名誉会員・功労会員承認 （資料）

小泉潔理事より資料に基づき、名誉会員1
名、功労会員7名の推薦があり承認された。

8. その他

・絹谷清剛理事より、2022年世界核医学会の
誘致活動について報告があり、会員の方に協
力をお願いされた。開催予定地（案）を京都
とすることを報告した。

・小泉潔理事から任意団体日本核医学会は平成
24年度について特に活動がなかったことが
報告された。

9. 井上登美夫議長より、閉会宣言がなされた。